



オーストリアで国際技術会議を開催 各国の有害物質規制状況等について意見交換

世界中のエコテックス認証機関が参加する【国際技術会議】が、6月末にオーストリアで開催されました。本会議は年に2回開催され、共同体の加盟検査機関の分析試験スペシャリストが集まり、各国でのエコテックス認証に関する現状報告や、新規に規制する有害物質やその分析方法の検討等を行います。



6月29日・30日の2日間、オーストリアの首都ウィーンで開催されました。日本のニッセンケンをはじめ、HOHENSTEIN（ドイツ）、TESTEX（スイス）など、ハイレベルな分析技術を持つ、世界屈指の18のエコテックス認証機関が一堂に会しました。

◆世界の有害物質規制

各国の有害物質規制の現状が報告されるとともに、これに伴う今後の新規規制内容について意見交換を行いました。また、世界的な流れとして、今後ますますグリーンピースやDETOX等の環境保護団体や社会運動が人々の支持を受けて力を持つことが予想され、エコテックス国際共同体としても、一層その動向に注視していくことが確認されました。

◆レザー（本革）規格の進捗状況

2017年1月から開始されたレザー（本革）規格について、各国とも徐々に認証件数が増えていることが報告されました。

日本でも、こここのところ問い合わせが増えており、とりわけ染色工程で有害物質を含みやすい皮革の新たな安全認証として着実に普及していきそうです。



レザー（本革）規格の認証ラベル

本リリースに関するお問い合わせ先 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター

エコテックス事業所 Tel: [03-5809-2810](tel:03-5809-2810) E-mail: oeko-tex@nissenken.or.jp